

富山市教育委員会 10月定例会 資料

小学校における給食調理中の事故について

【学校保健課】

1 事故状況

10月9日、調理員が給食食材の下処理作業中、水平でない場所にまな板を置き、その上に包丁と包丁研ぎを置いて別の部屋に移動している間に、包丁が落下し、刃の先端が欠けた。調理員は上司へ報告せず、1人で刃の欠けらを探したが見つからなかった。そのまま、その包丁で調理作業を続けた。その後、調理機器等の点検票の包丁の欄は「異常無」と記録した。

10月10日の朝、下処理作業の後、上司が包丁の点検を行ったところ、刃の先端が1mmほど欠けているのを発見した。調理員に確認したところ、前日に、包丁の刃を欠かしたことが判明した。調理作業を中断し、複数の職員で刃の欠けらを探したが見つからなかった。両日とも食材を洗うシンク内に刃の欠けらがないことを確認していたことから、刃の欠けらが食材に入った可能性がないと判断し、調理作業を再開し、給食を提供した。

午後も複数の職員で刃の欠けらを探したが、見つからなかった。
児童に健康被害はない。

2 原因

調理員が下処理のシンクと手洗い器をまたぐようにまな板を置き、水平でない状態になっていた。その上に包丁を置いていたため、落下した。

3 問題点

- ・調理員は、包丁の刃を欠かしたことを、すぐに上司に報告すべきところをしていなかった。
- ・すぐに、複数職員で包丁の刃の欠けらを徹底的に搜索すべきところをしていなかった。
- ・調理機器等の点検票に「異常無」と虚偽の記録をした。
- ・刃の欠けた包丁の使用を中止すべきところ、翌日も使用し続けた。

4 市教育委員会の対応

- ・臨時の調理員研修会を開催し、全調理員（臨時職員を含む）を対象に再発防止のための指導を徹底する。

（10月17日（第1回）開催、11月7日（第2回）開催予定）

報告事項 27

平成30年度富山市立小中学校の問題行動等調査の結果について

【富山市教育委員会】

- 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（以下問題行動等調査）の概要
 本調査は、文部科学省によって実施される「いじめ」「暴力行為」「不登校」等の生徒指導上の諸課題に関する調査である。調査対象は全国の小・中学校、高等学校であり、その結果は今後の生徒指導施策推進の参考とされる。（令和元年10月17日 結果公表）
 本市では、全市立小学校65校1分校、全市立中学校26校1分校で本調査を実施しており、国と同様、調査結果を教育施策に活用している。

1 不登校

「不登校」とは、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない、あるいは、したくともできない状況にある者（ただし、「病気」や「経済的な理由」による者は除く）」をいう。本調査では、年間30日以上欠席した不登校児童生徒を対象としている。

不登校児童生徒数及び出現率

単位：人

		富山市	富山県	全国
小学校	25年度	67 (3.0)	193 (3.4)	(3.7)
	26年度	83 (3.8)	215 (3.9)	(4.0)
	27年度	79 (3.7)	205 (3.8)	(4.3)
	28年度	90 (4.2)	194 (3.7)	(4.7)
	29年度	119 (5.8)	279 (5.4)	(5.4)
	30年度	134 (6.6)	334 (6.6)	(7.0)
中学校	25年度	240 (21.5)	642 (21.7)	(28.1)
	26年度	231 (20.5)	583 (19.7)	(28.8)
	27年度	213 (19.2)	597 (20.5)	(29.5)
	28年度	235 (21.3)	608 (21.3)	(31.4)
	29年度	256 (23.8)	635 (22.3)	(32.5)
	30年度	318 (30.0)	801 (28.7)	(36.5)

※（ ）は、1000人当たりの不登校児童生徒数。

※富山市の数値は公立校分。富山県と全国の数値は、平成25～28年度は公立校分、平成29・30年度は国公立校分。

不登校児童生徒の中で90日以上欠席や全休の児童生徒数及び割合

単位：人

		富山市			富山県			全国		
		30日以上	90日以上	全休	30日以上	90日以上	全休	30日以上	90日以上	全休
小学校	29年度	119	45 (37.8)	1 (0.8)	276	126 (45.7)	7 (3.6)	35,032	15,975 (45.6)	956 (2.7)
	30年度	134	58 (43.3)	2 (1.5)	334	144 (43.1)	12 (3.6)	44,841	20,047 (44.7)	1,159 (2.6)
中学校	29年度	256	151 (59.0)	8 (3.1)	631	382 (60.5)	26 (4.1)	108,999	68,016 (62.4)	4,281 (3.9)
	30年度	318	187 (58.8)	12 (3.8)	801	461 (57.6)	29 (3.6)	119,687	75,588 (63.2)	4,867 (4.1)

※（ ）は、不登校児童生徒全体に占める90日以上と全休の児童生徒の割合（％）。

※富山市の数値は公立校分。全国と富山県の数値は、国公立校分。

【考察】

- (1) 不登校児童生徒数は、452人（小学校134人、中学校318人）であり、前年度から77人（小学校15人、中学校62人）増加した。また、その出現率も、小・中学校ともに増加した。
- (2) 不登校の要因については、『不安』の傾向があるが195人（小学校67人、中学校128人）、『無気力』の傾向があるが142人（小学校24人、中学校118人）と、本人自身の状況に係るものが多かった。また、いじめを除く友人関係をめぐる問題が107人（小学校36人、中学校71人）、成績の不振や授業が分からないなどが107人（小学校25人、中学校82人）、家庭の生活環境の急激な変化や親子関係をめぐる問題等が138人（小学生52人、中学校86人）と、学校や家庭に係る状況が原因と考えられる不登校も多く見られた。
- (3) 担任やカウンセリング指導員、SC、SSW等のかかわりによって、不登校児童生徒153人（小学校28人、中学校125人）が登校する又はできるようになった。また、112人（小学校32人、中学校80人）が継続した登校には至らないものの、学校復帰に向けて好ましい変化が見られるようになった。
- (4) 不登校児童生徒116人（小学校42人、中学校74人）が適応指導教室や教育センター、病院等の学校外の機関から学習支援やカウンセリング等を受けている。

学校外の機関等で相談・指導等を受けた不登校の児童生徒数

単位：人

	小学校	中学校	計
適応指導教室	11	19	30
市教育センター・SSW相談	9	10	19
児童相談所・福祉事務所	2	1	3
保健所・精神福祉センター	2	2	4
病院・診療所	20	35	55
民間団体・民間施設	3	12	15
上記以外の機関等	1	1	2
計	48	80	128

※複数の機関で支援等を受けている児童生徒もいる。

- (5) 学年別に不登校児童数を見ると、小学校では3年生から4年生、5年生から6年生で増加している。また、環境や友人関係が大きく変わる中学校1年生で増加し、進路等への不安が高まる中学校3年生が最も多い。

特に、中学校1年生で急増することから、大きく変化する学習内容や環境への不安を少しでも軽減できるよう、小・中学校の連携による教員研修や児童生徒が合同で行う挨拶運動やボランティア活動、入学説明会等が開催され、小・中学校間の円滑な接続に努めている。

学年別の不登校児童生徒数 ※()は平成29年度の数値

単位：人

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	6(9)	13(17)	13(12)	26(25)	32(22)	44(34)	134(119)
中学校	91(65)	109(103)	118(88)				318(256)

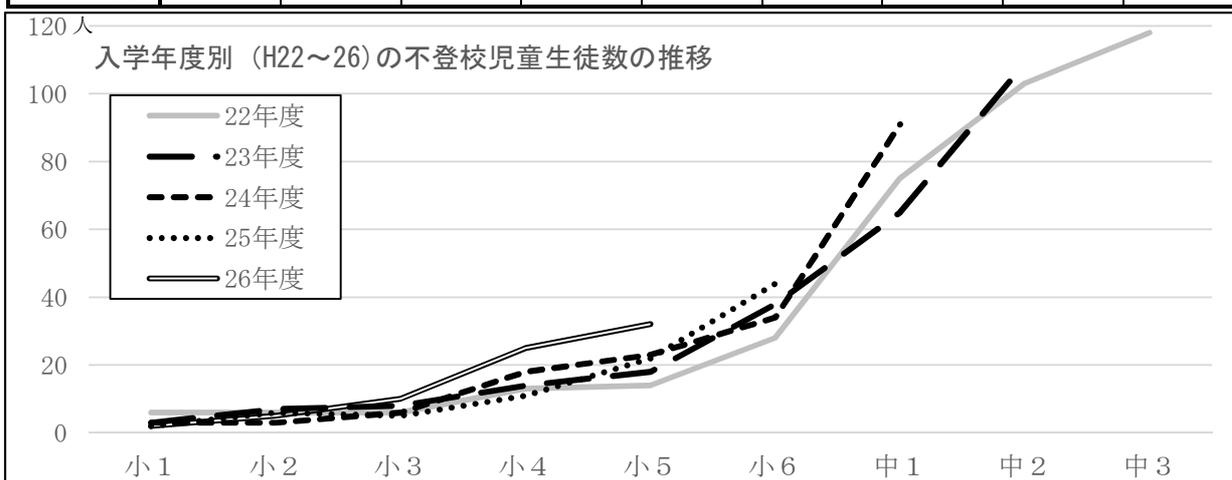


(6) 入学年度別に不登校児童数の推移を見ると、小学校3年生から4年生、小学校5年生から6年生、小学校6年生から中学校1年生、中学校1年生から2年生で増加する傾向がある。

入学年度別・学年別の不登校児童生徒数の推移

単位：人

入学年度	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
22年度	6	6	6	13	22	28	75	103	118
23年度	3	7	8	14	18	38	65	109	—
24年度	3	3	6	18	23	34	91	—	—
25年度	2	6	5	11	22	44	—	—	—
26年度	2	5	10	25	32	—	—	—	—



2 長期欠席者

「長期欠席者」とは年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒を対象としている。また、欠席理由は、「病気」「経済的理由」「不登校」「その他」としている。
 ※小・中学校における長期欠席の状況等に関する調査については、26年度まで学校基本調査における「理由別長期欠席者数」の項目で調査していたが、27年度から本調査に移行した。

長期欠席児童生徒数及び出現率

単位：人

		富山市	富山県	全国
小学校	25年度	127 (5.7)	340 (6.0)	(8.3)
	26年度	161 (7.4)	374 (6.9)	(8.8)
	27年度	162 (7.5)	405 (7.5)	(9.5)
	28年度	175 (8.3)	407 (7.7)	(10.4)
	29年度	211 (10.2)	508 (9.8)	(11.2)
	30年度	208 (10.2)	518 (10.2)	(13.0)
中学校	25年度	330 (29.6)	833 (27.4)	(35.4)
	26年度	318 (28.2)	800 (27.0)	(36.6)
	27年度	315 (28.3)	842 (28.9)	(36.2)
	28年度	339 (30.8)	903 (30.8)	(38.4)
	29年度	365 (34.0)	912 (32.0)	(43.0)
	30年度	415 (39.1)	1064 (38.2)	(47.6)

※ () は、1000人当たりの長期欠席児童生徒数。

※富山市の数値は公立校分。富山県と全国の数値は、平成25~28年度は公立校分、平成29・30年度は国公立校分。

【考察】

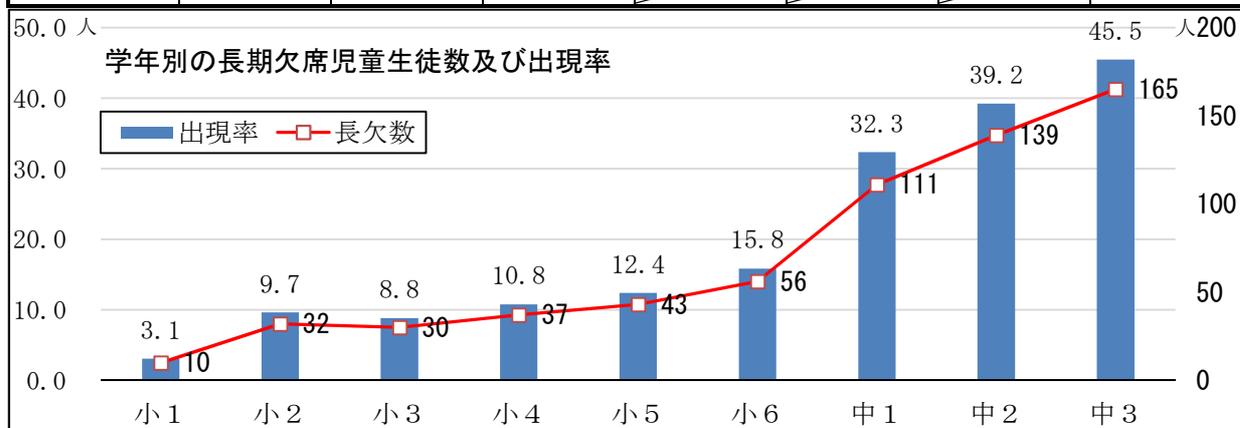
(1) 長期欠席児童生徒数は、623人(小学校208人、中学校415人)であり、前年度から小学校では3人減少した一方、中学校では50人増加した。出現率は、小学校では前年と同じだった一方、中学校では増加した。

- (2) 長期欠席者数の内訳は、「病気」が68人(小学校22人、中学校46人)、「不登校」が452人(小学校134人、中学校318人)、「その他」が103人(小学校52人、中学校51人)である。
- (3) 「その他」の内容としては、「保護者の教育に関する考え方」、「家庭の事情」等があり、家庭の状況が本人の登校状況に影響を与えている。
- (4) 長期欠席者は学年が上がるにつれて、増加する傾向にある。断続的に欠席が続くと、長期化する傾向があるので、初期段階(2~3日連続した欠席)での対応が重要になる。
- (5) 欠席が多くなりがちな児童生徒には、「昼夜逆転傾向」、「友人関係が上手くいかない」、「特定の教科が苦手である」等、登校を渋る要因や背景があることを理解した上で、子どもに寄り添った支援や指導を進めることが大切である。

学年別の長期欠席児童生徒数 ※()は平成29年度の数值

単位：人

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	10(27)	32(24)	30(24)	37(40)	43(44)	56(52)	208(211)
中学校	111(93)	139(144)	165(128)				415(365)



3 いじめ

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」をいう。

いじめの認知件数

単位：件

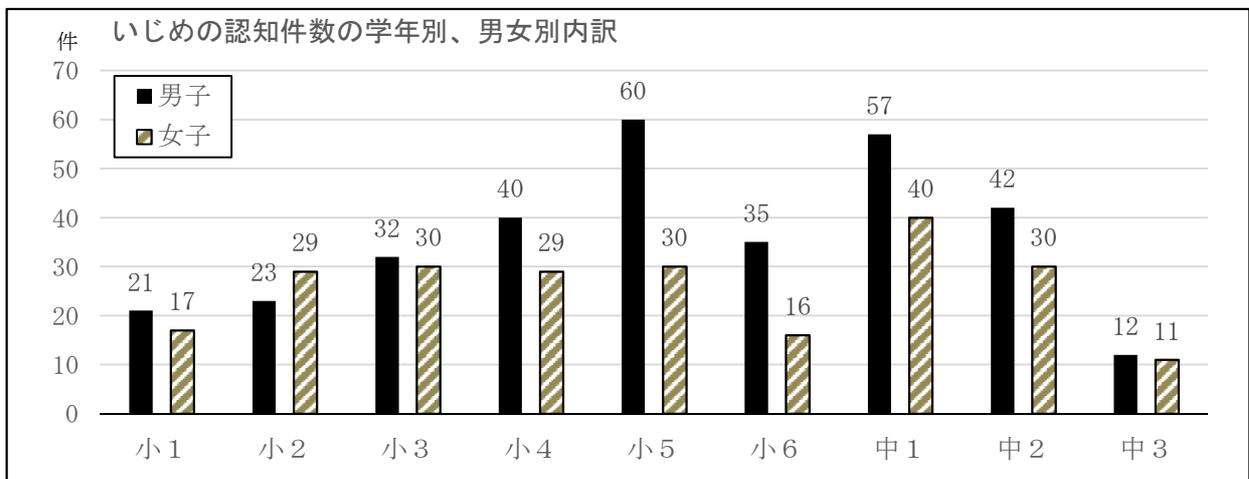
		富山市	富山県	全国
小学校	25年度	129 (5.9)	323 (5.7)	(18.0)
	26年度	217 (10.0)	482 (8.8)	(18.8)
	27年度	181 (8.4)	502 (9.3)	(23.3)
	28年度	172 (8.1)	482 (9.1)	(36.8)
	29年度	194 (9.4)	470 (9.1)	(49.1)
	30年度	362 (17.7)	794 (15.6)	(66.0)
中学校	25年度	116 (10.4)	304 (10.3)	(16.4)
	26年度	142 (12.6)	347 (11.7)	(15.8)
	27年度	191 (17.2)	413 (14.2)	(17.8)
	28年度	158 (14.4)	387 (13.6)	(21.7)
	29年度	138 (12.8)	366 (12.8)	(24.0)
	30年度	192 (18.1)	455 (16.3)	(29.8)

※()は、1000人当たりのいじめ認知件数。

※富山市の数值は公立校分。富山県と全国の数值は、平成25~28年度は公立校分、平成29・30年度は国公立校分。

【考察】

- (1) いじめの認知件数は、554件（小学校362件、中学校192件）であり、前年度から222件（小学校168件、中学校54件）増加した。また、出現率も小・中学校ともに増加した。
- (2) いじめ認知件数零校は小学校が1校1分校、中学校が1校1分校であり、前年度から減少した。
- (3) いじめ解消率は、小学校89.8%、中学校92.7%であった。未解消であった小学校37件のうち30件、中学校14件のうち10件は現在解消されている。残りの小学校7件、中学校4件の事案については、現在も解消に向けて取り組み中である。
- (4) 学年別のいじめの認知件数については、小学校では、学年が上がるにつれていじめが増加する傾向にあるが、6年生で減少している。一方、中学校では、1年生が最も多く、学年が上がるにつれて減少している。
- (5) いじめの男女比については、小・中学校ともに男子のいじめが多い傾向にある。（小・中学校とも男子58%、女子42%）



- (6) いじめ発見のきっかけについては、「学校の教職員以外の発見」が390件（小学校253件、中学校137件）である。中でも「保護者からの情報」が185件（小学校140件、中学校45件）と最も多く、次に「本人からの訴え」が151件（小学校69件、中学校82件）であった。
一方、「学校の教職員等が発見」は164件（小学校109件、中学校55件）であり、全件数の29.6%（前年度36.2%）となっている。
- (7) いじめの態様については、「冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が小・中学校ともに最も多かった。（小学校260件、中学校135件）
- (8) パソコンや携帯電話等、ネットを利用したいじめについては、30件（小学校7件、中学校23件）の報告があり、前年度15件（小学校3件、中学校12件）より倍増しており、今後もネットの利用についての指導を継続して行う必要がある。
- (9) 今後も、各学校が「いじめ防止対策推進法」に規定するいじめの定義を正確に解釈して、いじめの認知を行い、ごく初期段階のいじめ等も積極的に認知するとともに、「いじめはどの学校でも、どの子どもにも起こり得る」という意識の基、アンケートや個別面談等による実態把握を積極的に行い、早期発見や即時対応、未然防止に努める必要がある。

4 暴力行為

「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が故意に有形力（目に見える物理的な力）を加える行為」をいう。被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」（教師に限らず、用務員等の学校職員も含む）、「生徒間暴力」（何らかの人間関係のある児童生徒同士に限る）、「対人暴力」（対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く）、学校の施設・設備等の「器物損壊」の4形態に分ける。

暴力行為の発生件数

単位：件

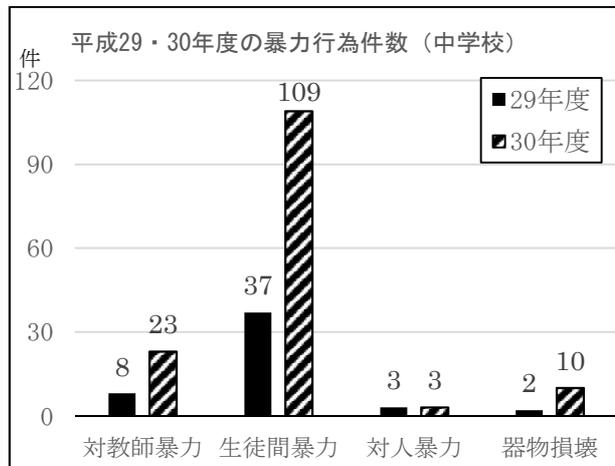
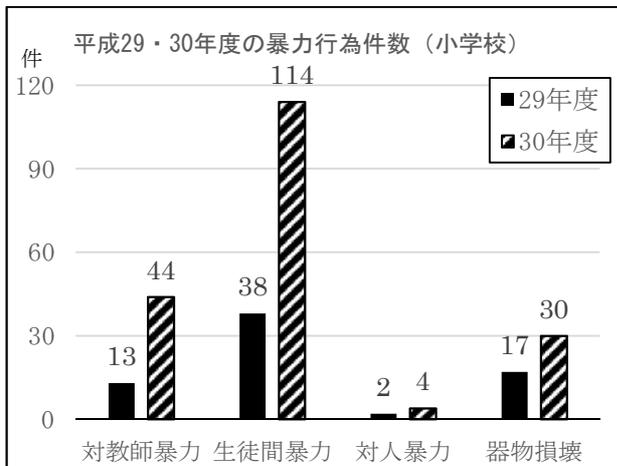
		富山市	富山県	全国
小学校	25年度	7 (0.3)	64 (1.1)	(1.6)
	26年度	16 (0.7)	44 (0.8)	(1.7)
	27年度	19 (0.8)	55 (1.0)	(2.6)
	28年度	18 (0.9)	61 (1.2)	(3.5)
	29年度	70 (3.4)	147 (2.8)	(4.4)
	30年度	192 (9.4)	404 (7.9)	(5.7)
中学校	25年度	68 (6.1)	228 (7.7)	(12.0)
	26年度	79 (7.0)	177 (6.0)	(10.7)
	27年度	77 (6.8)	170 (5.9)	(10.0)
	28年度	34 (3.0)	117 (4.1)	(9.2)
	29年度	50 (4.7)	186 (6.5)	(8.5)
	30年度	145 (13.7)	298 (10.7)	(8.9)

※（ ）内は、1000人当たりの暴力行為発生件数

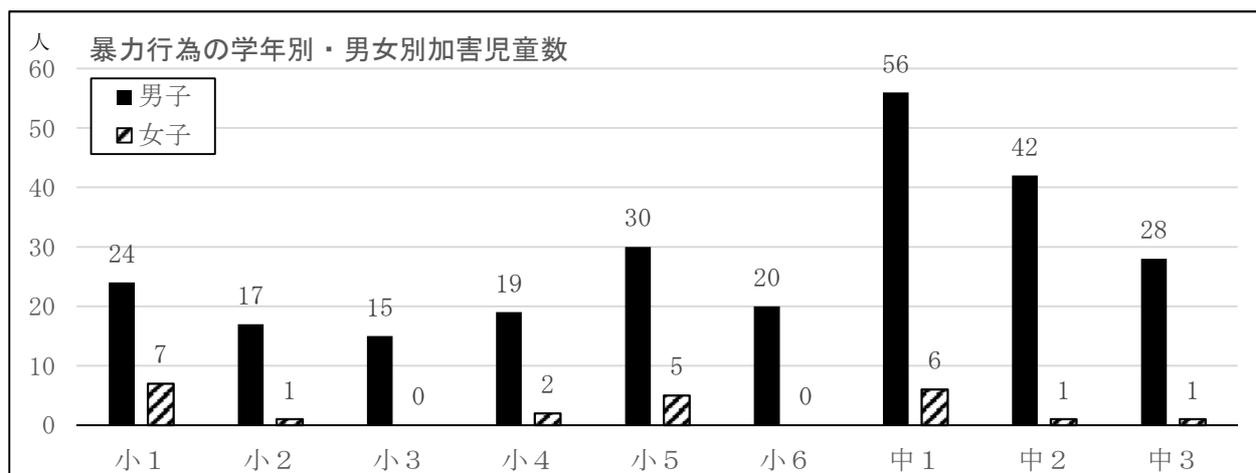
※富山市の数値は公立校分。富山県と全国の数値は、平成25～28年度は公立校分、平成29・30年度は国公立校分。

【考察】

- 暴力行為が発生した学校数は、小学校34校（51.5%）、中学校21校（77.7%）であった。前年度から19校（小学校15校、中学校4校）増加した。
- 暴力行為の件数は、337件（小学校192件、中学校145件）であり、前年度から217件（小学校122件、中学校95件）増加した。
- 暴力行為の内訳は、小・中学校ともに生徒間暴力が最も多く（小学校114件、中学校109件）、次いで対教師暴力（小学校44件、中学校23件）である。



- (4) 暴力行為の加害児童生徒数における男女比については、小・中学校とも男子が多い傾向にある。
 (小学校では男子89%、女子11%。中学校では男子94%、女子6%)



- (5) 暴力行為の発生件数の増加の要因としては、発生学校数の増加があげられる。各学校においては、積極的にいじめの認知を進める中で、生徒同士のけんか等についても暴力行為の一つとして件数にあげている。

※暴力行為の学年別の人数については、小学校では5年生と1年生が多く、中学校では1年生が最も多い。なお、いじめの認知件数に関しても、小学校では5年生、中学校では1年生が最も多くなっている。(3 いじめ「いじめの認知件数の学年別、男女別内訳」参照)

- (6) 同一の児童生徒が生徒間暴力や対教師暴力を繰り返し行う事案があり、発生件数の増加要因の一つになっている。

猪谷関所館
企画展

神通峡のかけ橋

～籠渡しから橋梁～

◆歴史と文化講演会

- 11月2日(土)10:00～11:30
演題：「日記・紀行文にみる『籠渡し』」
講師：飛騨安国寺 住職 堀 祥岳 氏
 - 11月16日(土)10:00～11:30
演題：「神通峡をひとまたぎ～笹津橋のはなし」
講師：工学博士 白井 芳樹 氏
(一般社団法人 全日本土地画整理士会会長)
- ※参加費無料 猪谷関所館へお申し込みください。



◆橋の絵本や書物の展示

- 富山の橋・世界の橋
11月2日(土)～11月29日(金)
- 日本の絵本と物語
12月1日(日)～12月27日(金)
- 外国の絵本と物語
令和2年1月5日(日)～
1月24日(金)



バーチャルリアティー

「籠渡し」VR体験

11月1日(金)からスタート!

籠渡し実物大模型に乗ってVRゴーグルを装着すると、実際に籠に乗って川を渡っているかのような臨場感を味わうことができます。

渓流を渡る籠渡しの様子をVR映像でお楽しみください。

「飛騨籠渡図」市河世寧(寛齋)賛、朗卿画
原資料：重要文化財菅茶山関係資料
提供：広島県立歴史博物館

〔開催期間〕 令和元年 11月2日(土) ▶ 令和2年 1月26日(日)

- 〔開催時間〕 午前9時から午後5時(入館は4時30分まで)
- 〔休館日〕 月曜日(祝休日を除く)、祝休日の翌日、12/28～1/4
- 〔入館料〕 150円、高校生以下無料
- 〔後援〕 北日本新聞社



主催／富山市猪谷関所館(富山県富山市猪谷978-4 TEL:076-484-1007 FAX:076-484-1845)



第39回

富山市民大学祭

令和元年

日時 11月28日(木)～30日(土)

午前9:30～午後4:30 (最終日は午後4:00まで)

場所 富山市民プラザ

富山市大手町6番14号

入場無料

参加しよう
仲間と学ぶ
生涯学習

学習発表・作品展

日時 11月28日(木)～30日(土)

午前9:30～午後4:30 (最終日は午後4:00まで)

会場 2階:アトリウム・アートギャラリー

※2階アトリウムでは、パネルトークや体験レッスンもあります。

個人学習発表

日時 11月29日(金)・30日(土)

午前10:00～12:00

会場 3階:AVスタジオ

公開講座

日時 11月28日(木) 午後2:00～3:30

会場 4階:アンサンブルホール

演題 「人生を満喫するための脳の使い方」

講師:田淵 英一 氏 (富山短期大学教授・市民大学講師)

ステージ発表

日時 11月29日(金) 午後2:00～3:30

会場 4階:アンサンブルホール

(合唱・オカリナ演奏・リズム体操・民話群読劇)

特別講演会

日時 11月30日(土) 午後1:30～3:00

会場 4階:アンサンブルホール

演題 「富山県のサクラ」

講師:大原 隆明 氏 (富山県中央植物園企画情報課 副主幹)



お問い合わせ

富山市民学習センター TEL (076) 493-3500

主催 / 富山市民大学祭実行委員会・富山市教育委員会・富山市民大学学友会



パネルと作品の展示

日時 11月28日(木)～30日(土)
午前9:30～午後4:30
(最終日は午後4:00まで)

- 内容**
- パネル展示：一般コース、プラネットコース
 - パネルトーク：パネルの前で解説
(希望コースのみ)
 - 作品展示：陶芸、
富山の郷土玩具“土人形”を作ろう
 - 学友会活動紹介



体験レッスンⅠ (材料・道具は用意してあります。)

日時 11月28日(木)・29日(金)
午前10:00～午後3:00
(29日は午後2:00まで)
(受付は午前9:30から始めます。)

- 内容**
- カラー切り絵
材料費 400円 (フレーム付)
午前10:00～/午前11:00～/午後1:00～
午後2:00～ (28日のみ)
※各回12名 (所要時間は1時間程度)
 - 土人形の絵付け
材料費 600円
午前の部/10:00～
午後の部/1:00～
※20席準備しています。
(満席時はお待ちください。)



体験レッスンⅡ

(材料・道具は用意してあります。)

日時 11月30日(土)
午前10:00～12:00
(受付は午前9:30から始めます。)

- 内容**
- 篆刻
中国の篆書文字を印材に刻んで
印を作ります。
材料費 1,000円
※定員15名
(当日申込みのみ)



作品の展示

日時 11月28日(木)～30日(土)
午前9:30～午後4:30
(最終日は午後4:00まで)

- 内容**
- 洋画、日本画、版画、切り絵、
初めての篆刻、日本画 (大沢野)、
デジカメ写真を楽しもう (初心者)、
デジカメ写真を楽しもう (中級者)、
現代切り絵、写真を学ぶ
 - 金属板加工 (銅・錫)、ガラス工芸、
大沢野ガラス工芸 (サンドブラスト)、
手作り銀粘土アクセサリー



個人学習発表

日時 11月29日(金)・30日(土)
午前10:00～12:00

- 内容**
- 受講者が、各コース
で学んだことをさら
さらに深め、自ら調べ
たことなどを発表
します。



公開講座

日時 11月28日(木)
午後2:00～3:30

演題 「人生を満喫する
ための脳の使い方」

講師 田淵 英一氏
(富山短期大学
専攻科食物栄養専攻 教授、
市民大学「楽しい脳トレーニング」コース講師)



ステージ発表

日時 11月29日(金)
午後2:00～3:30

- 出演順**
- ① 合唱
 - ② オカリナを吹いてみよう
 - ③ リズム体操
 - ④ 富山の民話



特別講演会

日時 11月30日(土)
午後1:30～3:00

演題 「富山県のサクラ」

講師 大原 隆明氏
(富山県中央植物園企画情報課 副主幹)



'19 風のまち生涯学習



フェスティバル

～豊かな心と
生きがい求めて～

入場
無料

日時

令和元年

11月16日(土) 10:00～16:00
17日(日) 9:00～15:00

会場

大沢野生涯学習センター 全館

(〒939-2254 富山市高内365 TEL 076-467-1171)

開会式・記念イベント

日時 11月16日(土) 10:15～

会場 4階ホール

●特別公演 11:15～

富山市出身落語家

桂 米福さん

「笑門来福 笑う門には福来る」

●寸劇「舩座」(10:30頃)

●ビンゴ大会 (12:20頃)

●特別演奏会(ウィークエンド・コンサート)

14:00～(開場 13:30)

富山サクソフオン倶楽部



作品展示・体験コーナー

日時 16日(土) 10:00～16:00
17日(日) 9:00～15:00

会場 各階

地域健康づくり展

日時 16日(土) 12:00～14:00

会場 2階 209 研修室

ステージ発表

日時 17日(日) 10:00～13:00

会場 4階ホール

食品販売

日時 16日(土)・17日(日)

10:00～14:00頃

会場 1階エントランスホール

主催：風のまち生涯学習フェスティバル実行委員会 共催：大沢野地区ふるさとづくり推進協議会
後援：大沢野地区自治振興会・北日本新聞社・富山新聞社

4階 ステージ

開会式

日時 11月16日(土) 10:15~

・寸劇「^{もやい}舳座」10:30~11:00

・特別公演 11:15~12:15

演題 「笑門来福 笑う門には福来る」

講師 桂 米福さん(富山市出身落語家)

・お楽しみビンゴ大会

12:20~12:50

・特別演奏会(ウィークエンド・コンサート)

14:00~15:00(開場 13:20)

出演 富山サクソフーン倶楽部



ステージ発表

日時 11月17日(日) 10:00~13:00

出演 ・大正琴教室

・手話サークルすみれ

・3日体操こなつつ

・フラ・サークル

・大沢野太極拳教室

・合唱団おおさわの

・大沢野いきいき楽踊会①

・ハーモニカサークル まんさく

・童謡と唱歌を歌う『風音の会』

・楽しい朗読

・クラシックギターサークル

・富山市民大学 オカリナを吹いてみよう!

・大沢野いきいき楽踊会② (出演順)



4階 小ホール・ロビー

作品展示

日本画教室「麻の風」・神通写友会・大沢野切り絵教室・おおさわの川柳会・ゆずりは俳句会・大沢野働く女性の家やさしい俳句教室・絵てがみに四季をのせて・さわ水墨の会・大沢野パッチワーク教室(サルビア・木曜会)・富山市民大学(デジカメ写真を楽しもう(初心者、中級者)・日本画(大沢野))

日時 11月16日(土) 10:00~16:00

11月17日(日) 9:00~15:00

3階 ロビー

お茶会

茶道 弥生の会

日時 11月16日(土) 9:00~15:00



3階 303・308号室

作品展示

大沢野書道教室・くみひも(望の会)・いけ花教室・フラワーデザイン・富山市民大学(郷土史・韓国語を楽しもう・飛越往来)

日時 11月16日(土) 10:15~16:00

11月17日(日) 9:00~15:00

2階

大沢野地区地域健康づくり展 (209)

日時 11月16日(土) 12:00~14:00

作品展示 (201・202・204)

ガラスアート・トールペイント・富山市民大学(土人形を作ろう・ガラス工芸サンドブラスト)

日時 11月16日(土) 10:00~16:00

11月17日(日) 9:00~15:00

実践・体験コーナー

①朗読ボランティア みすず会 (205)

日時 11月16日(土) 9:30~12:00

②生命の貯蓄体操 (207)

日時 11月16日(土) 9:30~11:30

③大沢野中国医療健康体操 (205)

日時 11月16日(土) 14:00~15:00



④おはなしひとつ月うさぎ (206)

日時 11月16日(土) 13:30~15:30

⑤富山市民大学 富山の郷土玩具「土人形」を作ろう (201)

日時 11月16日(土)・17日(日) 10:00~15:00

⑥ガラスアート (204)

日時 11月16日(土)・17日(日) 10:00~午後2:00

⑦トールペイント (204)

日時 11月16日(土)・17日(日) 10:00~午後2:00

⑧富山市民大学 ガラス工芸サンドブラスト (202)

日時 11月17日(日) 9:00~14:00

⑨A r o m y o g a (205)

日時 11月17日(日)

9:30~11:00



1階

不用品もってけ無料市

日時 11月16日(土) 10:00~15:30

11月17日(日) 9:00~15:00

作品展示 (皮革工芸教室)

日時 11月16日(土) 午前10:00~午後4:00

11月17日(日) 午前10:00~午後3:00

食品いろいろ販売

みょうが寿し、コーヒー、たこ焼き、焼きそば、サンドイッチ、パン、クッキーなど

(両日とも=午前10:00~午後2:00頃)

